

電子証明書を更新する

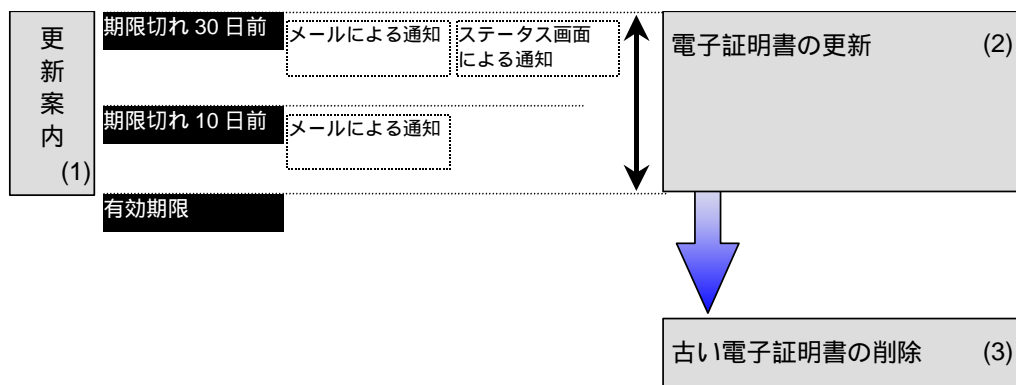
電子証明書の有効期限は、取得後 1 年間です。電子証明書の更新は、有効期限 30 日前から有効期限日まで操作可能です。有効期限が過ぎた電子証明書では、法人 IB サービスをご利用できません。

その場合、ご利用を再開するには、電子証明書を再発行して再取得する必要があります。再発行後、有効期限切れの古い電子証明書を削除してください。

補足

電子証明書の再発行の手続きは、以下のとおりです。

- ・ 管理者の方：当金庫に電子証明書の再発行を申請してください。
- ・ 利用者の方：管理者の方に電子証明書の再発行を依頼してください。



(1) 電子証明書の更新案内

電子証明書の更新が必要な管理者および利用者に、以下の方法で更新案内が通知されます。更新案内が通知されたら、すみやかに電子証明書の更新を行ってください。

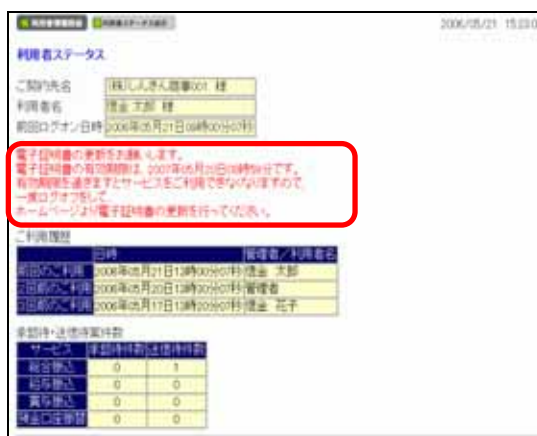
- ・ Eメールによるお知らせ
法人 IB サービスに E メールアドレスを設定している管理者および利用者には、電子証明書の有効期限 30 日前、10 日前に E メールによる更新案内が通知されます。
- ・ ステータス画面によるお知らせ
法人 IB サービスのログオン後に表示される「ご契約先ステータス」画面、「利用者ステータス」画面に、電子証明書の有効期限 30 日前から更新案内が表示されます。

管理者の場合



< 「ご契約先ステータス」画面 >

利用者の場合



< 「利用者ステータス」画面 >

(2) 電子証明書を更新する

有効期限の 30 日前から有効期限までの間に、電子証明書を更新してください。

管理者の場合



この画面は参考画面です。

電子証明書方式当金庫の法人インターネットバンキングのトップページを開きます。

電子証明書方式 **電子証明書更新** をクリックします。

「電子証明書更新 更新実行」画面が表示されます。

ご利用のパソコン環境によっては、「電子証明書更新 更新実行」画面が表示される前に、ActiveX のダウンロードを促すメッセージが表示される場合があります。

参照 ActiveX のダウンロードについては、後述の「ActiveX をダウンロードする」参照



更新 をクリックします。

「Digital ID の選択」ダイアログが表示されます。

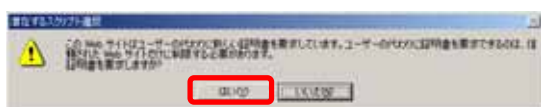
電子証明書の更新を中止する場合は、**閉じる** をクリックします。



更新する電子証明書を選択し、**更新** をクリックします。

「潜在するスクリプト違反」ダイアログが表示されません。

更新可能な電子証明書が複数ある場合は、「利用者番号 (ご契約先 ID)」+「金融機関コード」を確認してください。

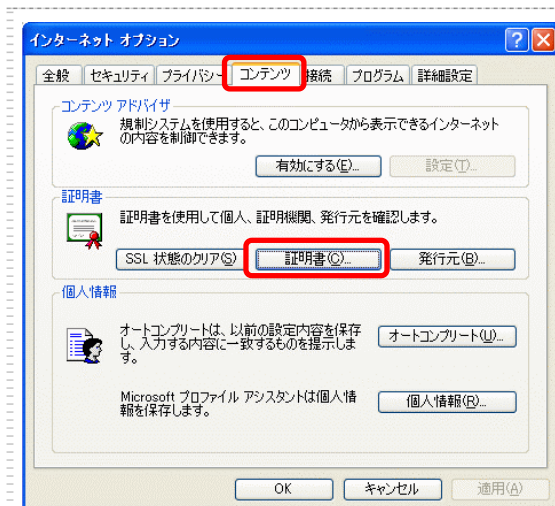


はい をクリックします。

「新しい RSA 交換キーを作成します」ダイアログが表示されます。

いいえ をクリックした場合は、処理が中断され、電子証明書の更新が中止されます。

ブラウザをいったん閉じ、手順 から操作し直してください。



「コンテンツ」タブを選択し、**証明書**をクリックします。

「証明書」画面が表示されます。



新しい電子証明書の有効期限を確認します。

確認が終わったら、**閉じる**をクリックします。

引き続き、古い電子証明書を削除する必要があります。

参照

後記「(3) 古い電子証明書を削除する」参照

補足

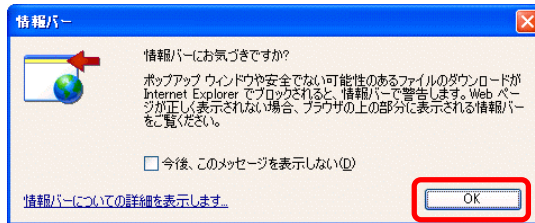
ActiveX をダウンロードする

ご利用のパソコン環境によっては、「電子証明書更新 更新実行」画面が表示される前に、ActiveX のダウンロードを促すメッセージが表示される場合があります。

次の手順に従って ActiveX をダウンロードしてください。

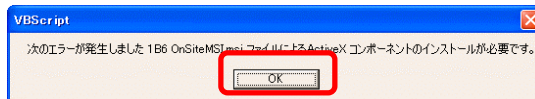
なお、手順はご利用のパソコン環境によって異なります。

< Windows XP SP2 の場合 >



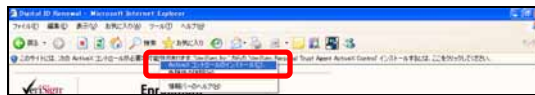
「情報バー」ダイアログの **OK** をクリックします。

画面上部に「このサイトは、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります。」と表示されます。



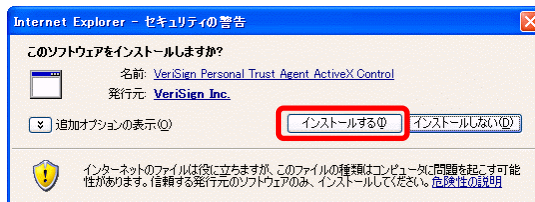
「VBScript」ダイアログの **OK** をクリックします。

画面上部に「このサイトは、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります。」と表示されます。



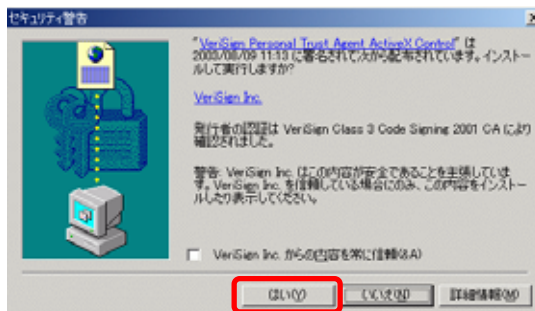
表示されている場所をクリックし、「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。

「セキュリティの警告」ダイアログが表示されます。



インストールする をクリックします。

< Windows 2000 の場合 >



「セキュリティ警告」ダイアログの **はい** をクリックします。

利用者の場合



この画面は参考画面です。

当金庫の法人インターネットバンキングのトップページを開きます。

電子証明書方式 **電子証明書更新** をクリックします。

「電子証明書更新 更新実行」画面が表示されます。

ご利用のパソコン環境によっては、「電子証明書更新 更新実行」画面が表示される前に、ActiveX のダウンロードを促すメッセージが表示される場合があります。

参照 ActiveX のダウンロードについては、後述の「ActiveX をダウンロードする」参照



更新 をクリックします。

「Digital ID の選択」ダイアログが表示されます。

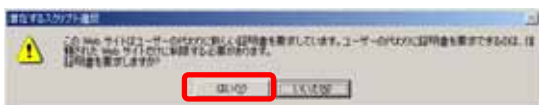
電子証明書の更新を中止する場合は、**閉じる** をクリックします。



更新する電子証明書を選択し、**更新** をクリックします。

「潜在するスクリプト違反」ダイアログが表示されます。

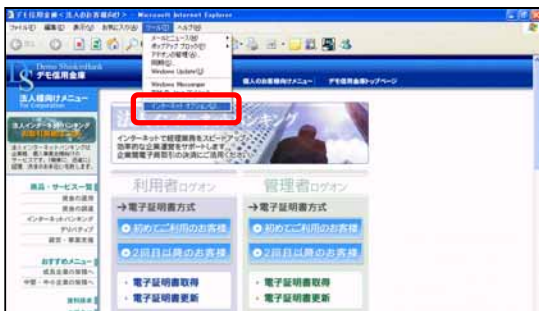
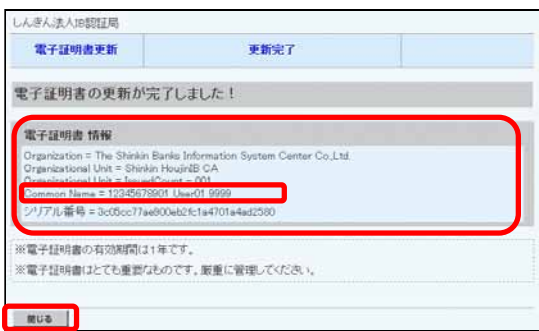
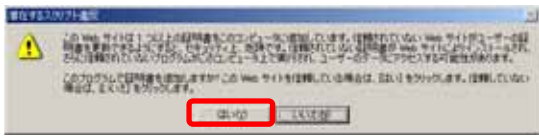
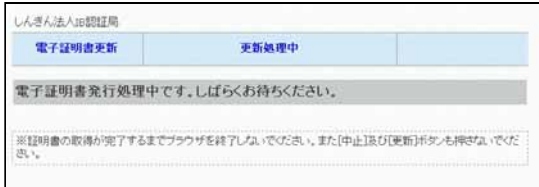
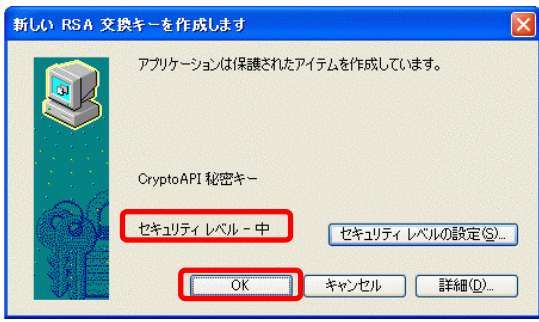
更新可能な電子証明書が複数ある場合は、「利用者番号(ご契約先 ID)」+ 「利用者 ID」+ 「金融機関コード」を確認してください。



はい をクリックします。

「新しいRSA 交換キーを作成します」ダイアログが表示されます。

いいえ をクリックした場合は、処理が中断され、電子証明書の更新が中止されます。ブラウザをいったん閉じ、手順 から操作し直してください。



この画面は参考画面です。

セキュリティレベルが「中」であることを確認し、**OK**をクリックします。

「電子証明書更新 更新処理中」画面が表示され、電子証明書の更新処理が始まります。しばらくすると、「潜在するスクリプト違反」ダイアログが表示されます。

更新処理中にブラウザを閉じたり、ブラウザの**中止**または**更新**をクリックしないでください。

更新処理速度によっては、「電子証明書更新 更新処理中」画面が表示されない場合があります。

更新する場合は、**はい**をクリックします。

「電子証明書更新 更新完了」画面が表示されます。

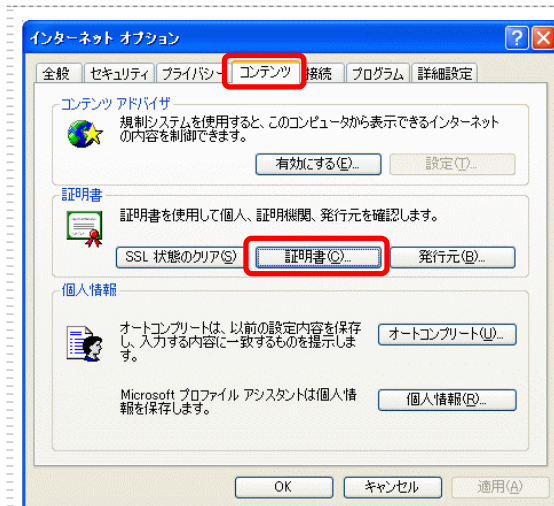
いいえをクリックした場合は、処理が中断され、電子証明書の更新が中止されます。この場合は電子証明書の再発行が必要となるため、管理者に電子証明書の再発行を依頼してください。

更新された電子証明書の内容を確認します。「電子証明書情報」の Common Name が「利用者番号（ご契約先 ID）」+「利用者 ID」+「金融機関コード」になっていることを確認します。

閉じるをクリックします。

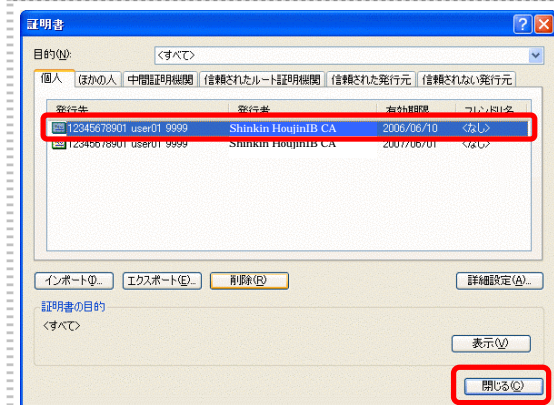
電子証明書が登録されていることを確認します。ブラウザの「ツール」-「インターネットオプション」の順にクリックします。

「インターネットオプション」画面が表示されます。



「コンテンツ」タブを選択し、**証明書**をクリックします。

「証明書」画面が表示されます。



新しい電子証明書の有効期限を確認します。

確認が終わったら、**閉じる**をクリックします。

引き続き、古い電子証明書を削除する必要があります。

参照

後記「(3) 古い電子証明書を削除する」参照

補足

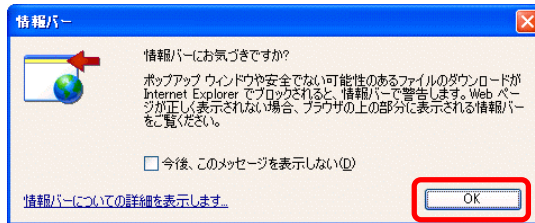
ActiveX をダウンロードする

ご利用のパソコン環境によっては、「電子証明書更新 更新実行」画面が表示される前に、ActiveX のダウンロードを促すメッセージが表示される場合があります。

次の手順に従って ActiveX をダウンロードしてください。

なお、手順はご利用のパソコン環境によって異なります。

< Windows XP SP2 の場合 >



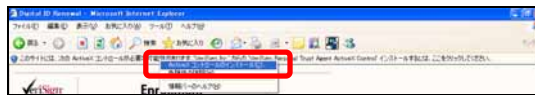
「情報バー」ダイアログの **OK** をクリックします。

画面上部に「このサイトは、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります。」と表示されます。



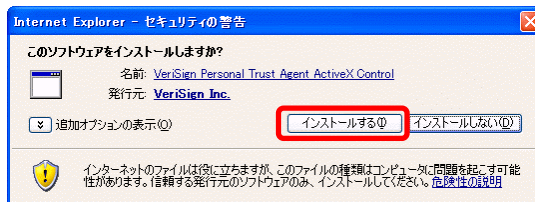
「VBScript」ダイアログの **OK** をクリックします。

画面上部に「このサイトは、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります。」と表示されます。



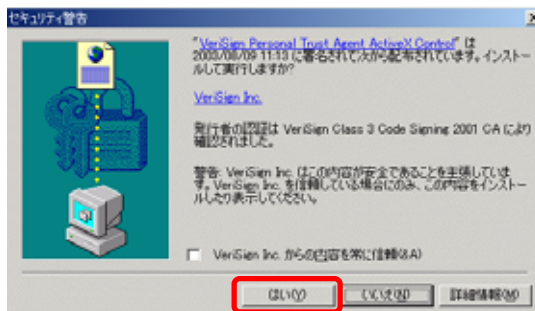
表示されている場所をクリックし、「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。

「セキュリティの警告」ダイアログが表示されます。



インストールする をクリックします。

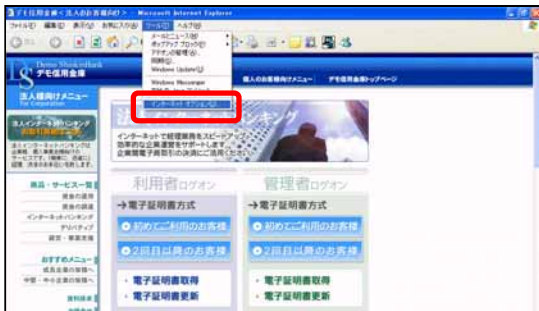
< Windows 2000 の場合 >



「セキュリティ警告」ダイアログの **はい** をクリックします。

(3) 古い電子証明書を削除する

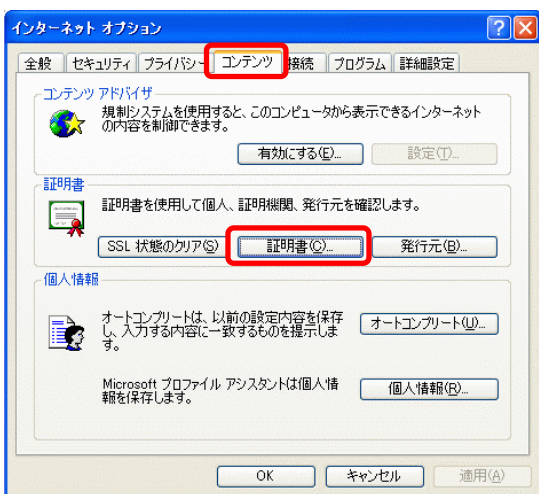
新しい電子証明書が正常に設定されたことが確認できたら、古い電子証明書を削除してください。



この画面は参考画面です。

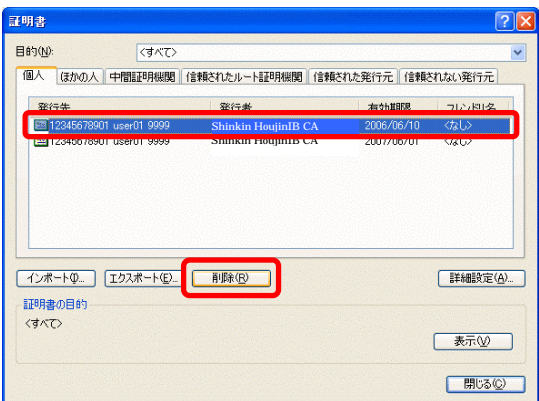
ブラウザの「ツール」 - 「インターネットオプション」の順にクリックします。

「インターネットオプション」画面が表示されます。



「コンテンツ」タブを選択し、「証明書」をクリックします。

「証明書」画面が表示されます。

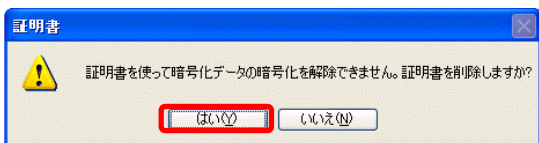


削除する電子証明書を選択し、「削除」をクリックします。

「証明書の削除確認」画面が表示されます。

有効期限の日付が古い電子証明書を選択してください。

誤って他の金融機関の電子証明書や更新後の電子証明書を削除しないようご注意ください。



「はい」をクリックします。

古い証明書が削除されます。